

算数・数学の習熟度別指導

～「主体的・対話的で深い学び」で「知識・技能」「思考力」アップ！！～

瑞穂町教育委員会 '29 学力向上推進委員会



【習熟度】

Cコース（習熟度が低い）

Aコース（習熟度が高い）

【学 年】

下 学 年

上 学 年

【難 度】

難しい問題

易しい問題

<div style="background-color: #f8d7da; padding: 5px; text-align: center;">問 題 の 理 解</div> <div style="text-align: center;"> <ul style="list-style-type: none"> ○問いに気付く ○既習内容を復習する ○問題をつかむ </div>	<div style="background-color: #fff3f3; padding: 5px;"> <p>既習内容の復習→（全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習する内容につながる既習事項を復習し、問題解決の手がかりとする。 <p>問題をつかむ→（全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師が問いながら、問題の解決に必要なことを一つ一つ確認し、問題をつかむ。 （例）求めること・分かっていること </div>	<div style="background-color: #fff3f3; padding: 5px;"> <p>既習内容の復習→（場合により全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何もしないと多くの子供が問題を解決できそうになると判断した場合、既習事項を復習する。 <p>問題をつかむ→（個人・全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは、自分で問題をつかむ。その後、全体で確認する。何について考える問題なのかを明確にする。 </div>	<div style="background-color: #fff3f3; padding: 5px;"> <p>既習内容の復習→（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体では復習しない。（「これを使って考えればよい」を与えてしまうことになる。） <p>問題をつかむ→（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の力で問題をつかむ。教師は、問題を提示し、「何か質問はありますか」と問い、質問がなければ、自分で計画・解決を進める。 </div>
<div style="background-color: #d1ecf1; padding: 5px; text-align: center;">計 画 と 解 決</div> <div style="text-align: center;"> <ul style="list-style-type: none"> ○見通しをもつ ○解決する </div>	<div style="background-color: #d1ecf1; padding: 5px;"> <p>見通しをもつ→（全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員で解決の方法を考え、考えを出し合う。いくつかの方法が出たら、そこから選択して解決に当たる。 <p>解決する→（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個に応じた支援を受けながら、問題を解決する。自力で解決できる子供が少ない場合は、個人での解決を止め、全体で考える。 </div>	<div style="background-color: #d1ecf1; padding: 5px;"> <p>見通しをもつ→（個人・全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まずは、自分で解決を見通す。解決の方法が見つからない場合、全体で見通す。また、必要な場合は、個人で見通した後に全体で見通し、確認する。 <p>解決する→（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自力で解決する。解決ができない子供には、個別に、または、数人を集めて、必要な支援をする。 </div>	<div style="background-color: #d1ecf1; padding: 5px;"> <p>見通しをもつ→（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で見通し、解決する。（初めから終わりまで自分で考えて解決する。一部の子供の発言（見通し）を基に解決する展開にしない。） <p>解決する→（個人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自力で解決し、さらに、もっとよい方法がないか考える。自ら、考えを分かりやすく説明できるよう準備する。 </div>
<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px; text-align: center;">発 表 ・ 検 討</div> <div style="text-align: center;"> <ul style="list-style-type: none"> ○発表する ○検討する </div>	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> <p>発表する→（ペア・全体等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図や式等を使って、自分の解決を順序よく説明する。また、友達の説明を聞き、理解し、説明し返す。 <p>検討する→（全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの子供が解決した方法に焦点を当てるなどし、教師が問いかけ、子供に発言させながら、教師と子供と一緒に検討をする。 </div>	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> <p>発表する→（トリオ・全体等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図や式等を使って、分かりやすく自分の解決を説明する。また、自分の考え方と比べながら友達の考えを聞く。 <p>検討する→（全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出された考えの正誤の指摘と確認、また、考えのよさやその理由を互いに伝え合う。 ・教師の問いかけ、問い返しにより、できるだけ子供主体の検討をする。 </div>	<div style="background-color: #fff3cd; padding: 5px;"> <p>発表する→（トリオ・班・全体等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図や式等で表された友達の解決を見て、その考え方を自分の考え方と比べながら読み取り、友達の解決の方法を説明する。 <p>検討する→（トリオ・班→全体等）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出された考えの正誤の指摘と確認、また、考えのよさやその理由を伝え合う。 ・子供間で問いかけ、問い返しをしながら、子供主体の検討をする。 </div>
<div style="background-color: #d4edda; padding: 5px; text-align: center;">ま と め</div> <div style="text-align: center;"> <ul style="list-style-type: none"> ○まとめ・振り返る ○補充・発展する </div>	<div style="background-color: #d4edda; padding: 5px;"> <p>まとめる→（全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師と子供と一緒に学習をまとめる。 <p>補充的な学習をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な内容について確かめ、定着を図る。 </div>	<div style="background-color: #d4edda; padding: 5px;"> <p>まとめる→（個人・全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分でまとめ、足りない部分を教師が補う。 <p>補充的・発展的な学習をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習状況により、補充、または、発展をする。 </div>	<div style="background-color: #d4edda; padding: 5px;"> <p>まとめる→（全体）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分で学習をまとめ、子供間で確認し合う。 <p>発展的な学習をする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習を活用し、発展的に学びを進める。 </div>

*問題解決的な学習の過程（算数・数学）[瑞穂町教育委員会]と併せて活用してください。